

# 愛知県感染症情報

## 平成 14 年第 24 週（6 月第 2 週）

### < コメント >

手足口病\*1、ヘルパンギーナ\*2は6~7月にかけて流行の山がみられる夏のウイルス感染症です。今後更に報告数の増加が予想されますので注意して下さい。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎\*3、水痘（みずぼうそう）の報告数も多い状態で推移しています。麻疹（はしか）については減少傾向にあるものの依然報告数は多く、引き続き注意が必要です。

溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、麻疹の予防方法については、愛知県衛生研究所のホームページ（<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>）をご覧ください。

\*1 手足口病：夏かぜウイルスの飛沫、経口、水疱からの感染。口の中、手や足の先の水胞性発疹

\*2 ヘルパンギーナ：夏かぜの一つ。咽頭に赤いリングの小水疱と浅い潰瘍。

\*3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：おでき、扁桃炎、中耳炎などの化膿性疾患。リウマチ熱等の原因ともなる。

### < 定点の先生方からのコメント >

#### ● 尾張西部地区

・ O1 14歳男、O18（4歳女、3歳女）

O25 1歳女、O126 9歳女、O153 9歳男

カンピロ 14歳男、黄色ブドウ球菌 6歳男

手足口病、病原性大腸菌が非常に多い。

手足口病では、高熱が持続（2~5日）する例が多く、肺炎の合併も少なくありません。

（尾西市 城後小児科）

・ 5歳女、12歳男 マイコプラズマ肺炎

（一宮市 あさのこどもクリニック）

・ O6 9ヵ月女、O1（2歳男、8歳男、7歳男）、O125 9歳男

エロモナス・ヒドロフィラ 3歳男

エロモナス・ソブリア 1歳男

ヘルパンギーナ、手足口病がはじまりました。

（犬山市 武内医院）

- ・ 溶連菌、多発しています。無菌性髄膜炎、多発しています。  
（岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック）
  - ・ 水痘、A群溶連菌感染症の流行が続いています。手足口病がみられるようになりました。  
（江南市 みやぐちこどもクリニック）
  - ・ 肺炎 47歳女、1歳女、4歳女  
水痘がなくなりません。  
（稲沢市 医療法人野村整形外科）
  - ・ 9歳女 マイコプラズマ肺炎、2歳2ヵ月女 川崎病  
13歳男 EBウイルス感染症  
（春日町 丹羽医院）
  - ・ 16歳女 麻疹  
（師勝町 医療法人師勝クリニック）
- 尾張東部地区
  - ・ またウイルス性胃腸炎が増えました。  
細菌性では、病原性大腸菌 O6 6歳男。  
手足口病は相変わらず流行しています。  
マイコプラズマ肺炎もまだみられます。  
（瀬戸市 津田こどもクリニック）
  - ・ 手足口病、溶連菌感染症まだ流行続いています。  
ヘルパンギーナが少し出てきました。  
発熱、下痢を主訴に受診する例が目立ちました。  
（尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院）
  - ・ ハシカ 減ってきました。  
溶連菌感染症（迅速診断 陽性）が多数みられました。  
（春日井市 朝宮こどもクリニック）
  - ・ ムンプス、水痘が散発してみられます。  
（春日井市 かちがわ北病院）
  - ・ 無菌性髄膜炎 小流行。  
（小牧市 小牧市民病院）
  - ・ 麻疹の2例はワクチン未接種例です。  
（小牧市 志水こどもクリニック）
  - ・ 6歳 流行性耳下腺炎ワクチン済み。  
（東海市 小児科ハヤカワ医院）

● 西三河地区

- ・ 病原大腸菌 O1 2歳女、0歳男  
(豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック)
- ・ マイコプラズマ肺炎 8歳女  
(豊田市 医療法人やふそ小児科)
- ・ 2歳女 病原性大腸菌 O1 VT(-)  
2歳男 病原性大腸菌 O18、O114 VT(-)  
(岡崎市 にいのみ小児科)
- ・ 5歳男 病原性大腸菌 O1  
1歳女 病原性大腸菌 O15  
(岡崎市 医療法人川島小児科水野医院)
- ・ 4歳女 サルモネラ菌 O4  
ヘルパンギーナ増加しました。  
(幸田町 とみた小児科)
- ・ ヘルパンギーナが多いです。  
(知立市 宮谷クリニック)
- ・ 水痘が急増。  
(西尾市 やすい小児科)
- ・ 水痘、ムンプスがまだ流行中です。  
(三好町 三好町立三好病院)

● 東三河地区

- ・ サルモネラ O9 2歳 男  
(豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科)
- ・ 7歳男 無菌性髄膜炎  
(小坂井町 医療法人宝美会総合青山病院)
- ・ 8歳男 サルモネラ腸炎 O9  
渥美町にて、溶連菌感染症が多発していますが、田原町の方はそれ程でもありません。  
(田原町 かわせ小児科)

< 1～3類感染症の発生状況 >

● 腸管出血性大腸菌感染症

- ・ 春日井保健所から報告の 8歳男。6/6 発病、6/7 初診、6/11 診定。  
菌型は O157 VT2(+)
- ・ 豊橋市保健所から報告の 19歳女。6/8 発病、6/10 初診、6/14 診定。  
菌型は O157 VT2(+)

・豊川保健所から報告の2歳女。6/5発病、6/6初診、6/11診定。

菌型はO157 VT1(+)、VT2(+)

●細菌性赤痢

・春日井保健所から報告の24歳女。6/9発病、6/10初診、6/13診定。

菌型はゾンネ、インドネシア渡航歴あり。

<全数把握の4類感染症の発生状況>

報告はありません。

第22週(14年5月27日~6月2日)の4類感染症の全国状況

インフルエンザはかなり治まってきているが、定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比べてやや多くなっており、都道府県別では岩手県(7.1)、青森県(3.7)、沖縄県(2.7)、宮城県(2.3)、秋田県(2.2)など東北地方からの報告が多い。水痘の定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比べてやや多く、ピークを作りつつあり、都道府県別では山形県(6.4)、石川県(5.0)、福島県(4.3)、埼玉(4.2)、大分県(4.1)などで多くなっている。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数も過去5年間の同時期と比べてやや多くなっている。他の疾患の定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比べて特別多くなってはいない。しかし、咽頭結膜熱とヘルパンギナスの定点当たり報告数は引き続き夏のピークへ向けて増加しつつある。都道府県別では前者が滋賀県(0.9)、後者が宮崎(4.7)と佐賀県(3.4)からの報告が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、2つ目の小さなピークの折り返しを迎え、都道府県別では鳥取県(9.8)、富山県(8.1)などからの報告が多い。百日咳の定点当たり報告数は、山形県(0.27)で地域流行を反映して多くなっている。

(Infectious Diseases Weekly Reportより抜粋)

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター感染症情報室提供)

詳細は感染症情報センターのホームページ

(<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>)の感染症発生動向調査週報をご覧ください。

## 病原体検出情報

### エコー13型ウイルス流行の兆し？

2000年から2001年にかけてヨーロッパ、アメリカ、オーストラリアで流行したエコー13型ウイルス(EV-13)が今年の夏愛知県で流行する兆しが見えてきました。

5月19日から6月10日の間に岩倉市、一宮市を中心として無菌性髄膜炎患者が発生し、そのうち22名からの検体が検査のために当所に搬入されました。このうち9名(一宮1名、岩倉8名)の検体からEV-13が分離されました。

エコー13型ウイルスはエンテロウイルスの1種で、夏風邪や無菌性髄膜炎の原因となるウイルスです。このウイルスは古くから知られていたウイルスですが、今まではごく希にしか分離されたことのないウイルスでした。ところが2000年～2001年にかけて世界各地で流行したと報告が続きました(表1参照)。このウイルスの遺伝子に何らかの変異が起こり、新たに流行を起こし易いウイルスに変わってしまった可能性も考えられています。

日本でも昨年10月から11月にかけて福島県で流行があり、今年に入ってから、愛知県を含め、福井県、長野県、大阪府、北九州市からも少数ながらエコー13型ウイルスが分離されてきている(表2参照)ことから、今年の夏は日本全国でエコー13型ウイルスの流行が起こる可能性が高くなってきました。

今までこのウイルスは流行したことがないために、幼児から大人まで抗体を持っている人がほとんどいません(図参照)ので、流行するおそれがあります。また、毎年流行している夏風邪や無菌性髄膜炎の流行と次の点で異なる形の流行が予想されます。

第1に新生児の感染が予想されます。新生児室や未熟児室での院内感染にも注意が必要です。

第2に大人も抗体を持っていないので、大人の無菌性髄膜炎が増えることが予想されます。特に5歳以下の小児の父母にあたる30歳前後の年齢層は要注意年齢です。

### 予防するには？

一般的にはエンテロウイルスに感染しても発病する割合が低く、また発病しても予後良好と言われていますが、特効薬がありませんので、ウイルスのまん延を防ぐには手洗いの励行がもっとも大切です。このウイルスは主に便から排泄されます。従ってトイレの後、おむつの処理後、幼児の排泄介助後に必ず石鹸で手を洗うことが予防法としては最も大切なことです。

表 1 エコーウイルス 13 型の報告数（海外）

(Eurosurveillance Weekly Vol 6,7,2002 より)

	2000 年	2001 年		2000 年	2001 年
ベルギー	0	2	アイルランド	44	0
デンマーク	4	4	オランダ	47	44
イングランド&ウエールズ	238	15	スコットランド	54	0
フランス	405	6	オーストラリア	0	12
ドイツ	55	145	アメリカ	0	76
アイスランド	11	0			

表 2 エコーウイルス 13 型の報告数（国内）

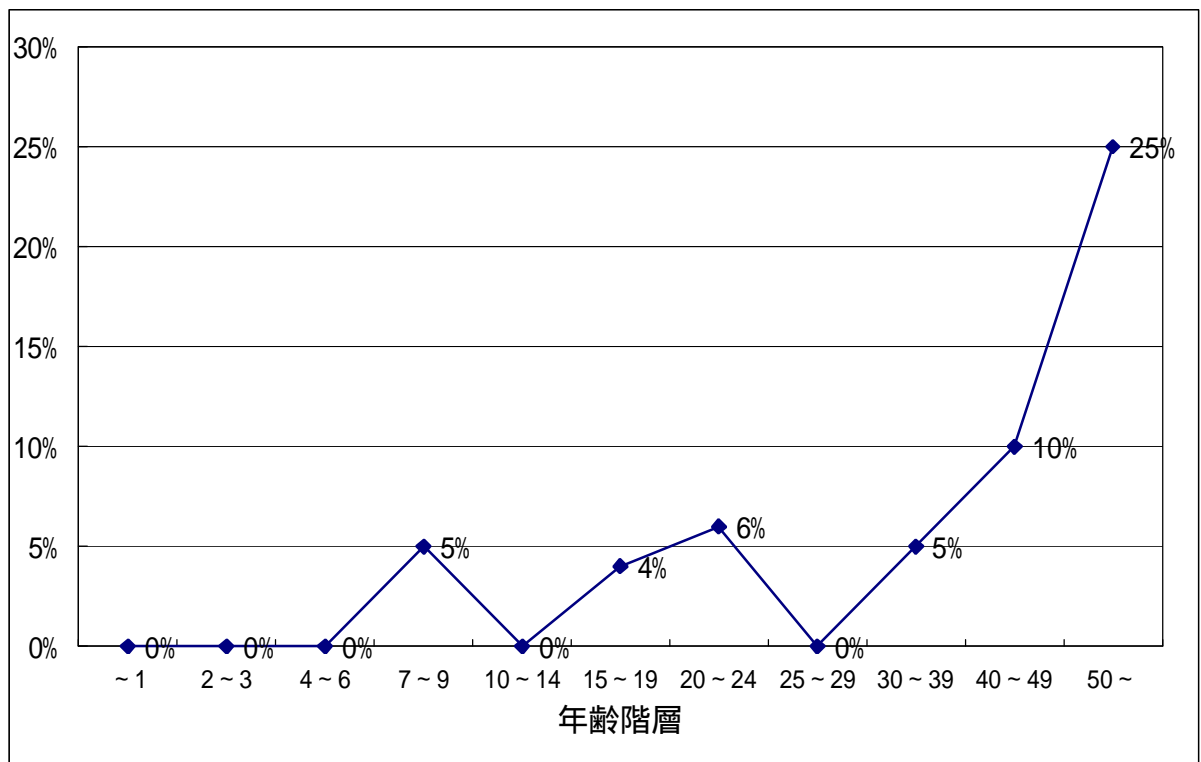
平成 13 年 11 月～14 年 4 月

(病原微生物検出情報 Vol23,5,2002 より)

都道府県名	検出数	都道府県名	検出数
福島県	14	大阪府	8
石川県	1	和歌山県	6
長野県	1	岡山県	2
愛知県	* 10	福岡県	1

\* (愛知県は今回分離例を含む)

図 愛知県住民の EV-13 に対する年齢別抗体保有率



注

受診した際に抗体調査に使用する旨の説明を行ない、同意を得られた人から採血したものです。

サンプル数は各年齢階層おおよそ 20 名になっています。

また、抗体価の測定には中和法を用い、8 倍以上を抗体陽性としました。







愛知県感染症情報

2002年第1週～第24週(平成13年12月31日～平成14年6月16日)(累計)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	35,687	182	3,788	21,397	7,097	1,299	1,160	2,788	35	74	989	1,797	4,848	9	510	0	2	0	48	1	19
総数 (名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	28,054	138	2,657	14,402	5,309	912	901	2,127	21	55	866	1,441	4,019	6	361	0	2	0	48	1	19
名古屋	名古屋市	70	70	11	14	1	7,633	44	1,131	6,995	1,788	387	259	661	14	19	123	356	829	3	149					
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	2,301	32	383	958	320	215	19	119		6	26	69	253	1	12					
海部津島	津島	7	7	2	2	1	1,229	2	45	985	313	28	69	88	1	6	37	67	228	1	19			2		
尾張中部	師勝	4	4	1	1		794		15	1,078	87	16	16	43		5	27	26	17		12					
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	2,068		327	2,113	621	89	63	266	3	3	35	213	231	1	21					
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	1,955	3	310	738	662	95	122	177	3	6	15	114	159		21		1		1	3
	江南	6	6	1	2		1,780	33	271	1,342	338	30	86	57	1	2	11	65	158		16					
知多半島	半田	6	6	1	2	1	1,319	12	81	458	189	27	133	94		2	3	129	147		9			1		12
	知多	7	7	2	2		2,383	17	78	844	335	72	59	169	3	7	43	211	173		7					
西三河南部	岡崎	12	8	2	3	1	2,984	5	285	83	653	93	97	322	3	2	112	63	622		109					
	衣浦東部	11	11	2	4	1	3,474	3	235	948	541	53	62	197	1	7	100	187	203	1	14			1		
	西尾	4	4	1	1	1	281	1	49	441	158	3	6	45		2	12	15	91	1	48			1		3
西三河北部	豊田市	8	8	2	3	1	1,416	13	113	790	273	78	44	144	4	4	44	85	489		24			15		
	加茂	3	3		1		366		20	253	63	16	8	51				36	143							
東三河南部	豊橋市	8	8	2	4	1	3,013	10	325	1,897	441	46	51	209		1	231	64	649	1	49	1		21		
	豊川	9	8	1	2	1	2,557	7	120	1,474	272	47	66	144	2	1	168	90	398				6	1	1	
東三河北部	新城	2	2			1	134				43	4		2		1	2	7	58							

